

小学校キャリア教育 実践事例集



平成28年3月
岡山県教育委員会

グローバル化や情報通信技術の一層の進展、人口減少社会の到来、雇用環境の変化など、社会全体が急速に変動している中で、子供たちが自分の将来を考える上で理想とする大人のモデルが見つけにくく、自らの将来に向けて希望あふれる夢を描くことも容易ではなくなっています。だからこそ、児童生徒が学ぶ目的意識を明確化したり、望ましい勤労観や職業観を持ったりすることが求められており、発達段階に応じて、指導方法等の工夫を図りながら、学校の教育活動全体を通じた系統的なキャリア教育を実施することが重要となってきています。

岡山県教育委員会では、平成13年度より、チャレンジワーク14など中学校における職場体験活動を支援することで、県内各学校におけるキャリア教育の実践を促してきました。

また、平成25年度からは夢や希望を持ち、地域・社会に貢献しようとする児童生徒を育成するという視点に立ち、小中学校におけるキャリア教育を推進するため、指定校による研究実践を行い、その成果を県下に発信し、普及を図ってまいりました。

しかしながら、本県においてはキャリア教育の必要性は理解されながらも、受け止め方は様々であり、依然として、小学校でのキャリア教育のイメージは明確になっておりません。また、キャリア教育の全体計画・年間指導計画を作成している小学校の割合は77.5%であり、全ての学校においてキャリア教育の視点を持った日々の授業実践が行われる必要があります。

そこで、県教育委員会では、この度、県内のキャリア教育に熱心に取り組んでいる学校関係者の協力を得て、キャリア教育の基本的な考え方を改めて示し、組織的・系統的にキャリア教育を進める際に必要な「全体計画・年間指導計画の作成例」や「小学校の実践事例」を掲載した事例集を作成しました。

今後、県内全ての学校において、キャリア教育についての実践的な取組が効果的に進められるよう、本資料が活用されることを願います。

平成28年3月

岡山県教育庁義務教育課

目 次

1 キャリア教育のすすめ ～基本編～

- (1) キャリア教育とは？
- (2) キャリア教育によって育成する力とは？
- (3) キャリア教育推進の3つのポイントとは？
- (4) 小学校のキャリア教育に期待されるものは？



1

2 全体計画・年間指導計画を作成しましょう

- (1) 全体計画の作成
- (2) 年間指導計画の作成

5

3 小学校におけるキャリア教育の取り組み ～実践事例～

第 1 学 年	《生活科》	1 2
第 1 学 年	《道徳》	1 4
第 2 学 年	《生活科》	1 6
第 3 学 年	《総合的な学習の時間》	1 8
第 3 学 年	《社会科》	2 0
第 5 学 年	《社会科》	2 2
第 6 学 年	《国語科》	2 4
第 5 学 年	《算数科》	2 6
第 5・6 学年	《総合的な学習の時間》	2 8
第 5 学 年	《道徳》	3 0
第 6 学 年	《特別活動（学級活動）》	3 2
第 5・6 学年	《特別活動（委員会活動）》	3 6
第 5・6 学年	《特別活動（児童会活動）》	3 8
特別支援学級	《各教科等を合わせた指導（生活単元学習）》	4 0
夢や希望を明確にするアイデア事例		4 2